



CURIOSITY 一好奇心一

応募コース：C

水漏事故でスケルトンの状態になりそのまま放置されていた賃貸物件のリノベーション。「CURIOSITY」をテーマに働く人が家に帰れば自分の趣味や好きなことに没頭できる、外と内の on/off の切り替えとなる部屋を提案。

大きな家具のようなキッチンをもつワンルーム。

キッチン・デスク・TV ラックといったあらゆる家具がシームレスに繋がる大きな家具を配置しました。

シームレスにつなげることで、入居者があらゆる機能の範囲を選択できます。

料理が好きな人や、友達が多い人はデスク部分まで広げて大人数で料理をし、食事を楽しむ。

忙しいひとは、料理をしながらデスク部分で同時に仕事もできる。

あまり料理をしない人はデスク部分を最大限作業台として使ったり、ディスプレイ台として使用できる。などなど。

賃貸物件は入居者が変わります。住み続けていてもライフスタイルは変化します。

あらゆる機能がシームレスに繋がる大きな家具が存在することで、入居者は使い方を選択し、様々なライフスタイルに寄り添ってくれます。



もともとのレイアウトでは、賃貸特有の家具の周りでのみ行為が完結してしまい居場所が限られてしまうレイアウトでした。その結果キッチンは料理をする所など、機能に行動が制限されてしまいます。大きな家具をシームレスにつなげることで、部屋の中に居場所が増え、キッチン周りを始め様々な場所に留まる「居場所」が生まれました。キッチンは料理をしながらデスク作業をするなど、新たなアクティビティーが誘発されます。

※水漏れ事故があった物件のため改装前の写真はありません。

